



たれが自慢の焼鳥  
灘の生一本で京風のおでんを  
さんちかへお越しの節は  
気軽にご家族連れでどうぞ



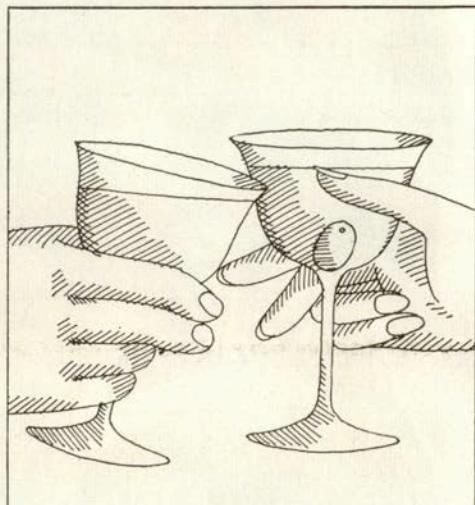
花隈

森 本

三宮店 三宮ビル 地下名食街  
(おでん・焼鳥) 22-7450

花隈店 生田区花隈町  
(割烹料理) 34-8017 35-1355

樂しくなごやかな  
KOBEの想いの場で  
ナエリオー!



*club Midori*

年中無休・大阪クレジットビュロー取扱いいたします

神戸市生田区中山手通1丁目110  
PHONE <33> 5543・7831

坂上 太佳子

時 貴 宝 石  
計 金 屬



仲庭

さんちかタウン (39) 4593  
梅田新道 堂ビル北(364)8121代表  
桜 橋 每日新聞社前(341)0412  
新大阪ステーションストア  
大阪ロイヤルホテルセイコーショップ

## 1・2・0冷凍東芝冷蔵庫

1台の冷蔵庫に2つの冷却器  
しかも霜はまったくのゼロ



冷凍時代の  
理想の設計 理想のサイズ  
GR-120SY <3~5人用>  
現金正価 61,200円  
月賦定価 67,000円

あらゆる電化製品の店  
**元町家庭電器販売KK**

元町 6 丁目 TEL (35) 0081<代表>・4



ぼくたちが三星堂へ入社したのは3月1日。入社早々江田島の海上自衛隊第1技術課へ入隊訓練を2日間受けに行った。

規則正しい訓練に大収穫を得て帰神。さっそく皆で無事終ったお祝いをしようとスカイサントリーへ初めて行く。サントリービールでスコール! 実にうまい。港の見えるスカッとした見晴しは九州育ちのぼくにはご気嫌だ。以来スカイサントリーのファンになってよくお世話になっている。

〈三星堂人事課 上野俊男〉

飲みほうだい! サントリービール+食べほうだい! <北欧風ヴァイキング料理> 1,000円(飲食税 100円別)



なごやかな  
ムード  
すばらしい  
眺望!

ビヤレストラン  
**スカイサントリー** 三宮交通センタービル9階 TEL ⑨ 3705~6

# 神戸遊戯誌 44



活躍する福住小学校女子チームの練習風景、相手は神戸サッカー教室の小学生



市立神港高校OBの神港サッカーラブチームと西ドイツ船ハンブルグ号チームの親善交歓風景

サッカー④  
青木重雄

## 国際港神戸に ふさわしいグラウンドを

戦後の兵庫県サッカーリ界の実力が、残念ながら全国的にはA級の下かB級に落ちたことは前回書いたが、昔の勢力をもう一度盛り返そうと、関係者は現在必死に各種の対抗策を講じている。その第一はヤンガー・ゼネレーションの育成である。県が学芸大学をこしらえてくれぬ限り、その代案を実行する以外に方法はないところから

一昨年四月から神戸市では「サッカーレッスン」を作つて少年少女選手の再養成に当たっているが、その中核団体である全国初の試みの「サッカーレッスン少年団」には現在三百名以上の少年が参加して、技術の練磨に励んでいる。神戸の福住小学校ではすでに大橋真平校長（元御影師範選手）の発声で女子チーム（戦前はなかった）が

作られ、先般も神戸女学院チームと対戦した。同校の近くに住んでいてパン屋を経営している小崎氏（元神港高校、元関大選手）が、同チームの協力者となつていろいろと世話をしてくれていることも大きな励みとなつている。選手は約三十名だが、大橋、尾崎両氏と共に「オヤジの夢」をもう一度――というところであろう。昔は雲中小の選手は神戸一中へ入学するとかならずサッカーをやらされたもので、そこから強力選手が世に出たのだから、小学校時代からやらせることは最上の方策といえる。

以上のこととを含めて関西蹴球協会兵庫支部では次の五目標をかけて、近い将来に「強力兵庫陣」の復興を果たそうと真剣に努力している。その第一はいうまでもなく少年少女選手の育成強化であり、第二はだれでもが自由に入会し、自由にサッカーのできるクラブ・チーム（これも神戸市内に昨年から誕生）の作成である。次には

県下にりっぱな国際サッカーのできるグラウンドを早く作ってよい試合を見られるようにすることと、日本人用の芝生のグラウンドをたくさん作ることだ。サッカーの盛んなロンドンなどでは郊外に芝生のグラウンドが十二三面もあるほどだ。もっていかにサッカーに熱を示しているかがわかる。最後の目標は以上四つのネライを総合して、とにかく「蹴球王国兵庫」のリバイバルをめざしてあらゆる情熱と努力を傾けることだ。国際サッカー場の実績のためには前述したように兵庫支部から神戸市に猛烈な陳情が何回も行なわれ、すでに市から創設の確約を得ている。あとは時日の問題だけだ。だが、支部では全目標がそう短時日にできるなどとは思っておらず十年はかかるものと考えている。十年は長過ぎるような気もするが、全国一の実力を果たすためには、そう簡単に一朝一夕にできることは当然だろう。この五目標を発表したらこれを果たすために協力したいと、県下からすでに千名以上のサッカー同好者が支部へ名乗りでてきているというから心強いかぎりである。

一方県下実業団チームの現状をみると、この方もようやく活発となり、チーム数は数年前に比べると二倍の五十八チームとなつていている。やはり大会社チームが多いが、それでも神戸市役所、住友ゴム、三菱重工、ドッドウェル商会の諸チームの活躍がめだっている。だが、現在のところ全国的にいま一つ有名なチームが現われるのは、各経営者が戦前ほどサッカーへの理解をもっていないからではないかと思われる。リッカーリ株式会社のような理解と協力が示さればもっと強チームが生まれるに違いないから、この際各経営者の理解が切に望まれてならない。昨年は全國社会人サッカー・リーグの試合を通じて優秀チームの実力が全日本代表への実力に近づいたことが実証されたといえるが、神戸の社会人チームからそれだけの実力がうかがえなかつたことは残念しこくだつた。だから神戸へときどき上位チームを引っ張ってきて

試合をすることが絶対に必要だろう。来る五月十五、十六日に神戸で行なわれる「開港百年祭」には各種の記念試合が行なわれることになっているか、この機会に社会人チームはもちろん、学生チームも他府県の優秀チームを呼んでぜひ一戦を交じえてほしいものだ。なお、かねてから神戸サッカー・チームをことしアルゼンチンへ送つて世界の強豪アルゼンチン・チームと試合をさせるブランがあつたのにダメになつたのは惜しまれるが、それに代わってというわけでもないが、百年祭にちなんでブラジル・チームを六月ごろ神戸へ呼ぶ計画がある。この方はぜひ実現させてほしいものだ。

国際都市神戸だけに、国際試合の機会にうんと恵まれたいと思うが、戦後といつても近年伝統校の一つ神港商業クラブ・チームでは神戸港に外国船が立ち寄るチャンスを逃がさずに各外国船々員チームと試合をやっていふ。実力向上だけでなく、交歓親善の役目も果たせるから一石二鳥である。今日までにソビエト、西独、イギリス、トルコなどの諸チームと王子グラウンドでやつたがトルコとやつた時などは日本の選手一同が船へ招かれ、船上で交歓をとげたうえ記念メダルをたくさんもらつたほどだつた。神戸港には一週間に五隻は寄港するが、どの外国船の船員もサッカーが大好きで、上陸してボールを蹴りたいともらしている。サッカーはもはや今日では世界的で、大ていの国がサッカーに熱を揚げている。この情勢を考えただけでも国際港神戸にロクなグラウンドがないことは残念であり恥である。ぜひとも一日も早く協会の努力と全市民、県民の応援でよいグラウンドを作つてほしいのだ。それも青々とした芝生で排水のよい理想的なものを設けてほしい。

## 後記

本章は、青木義隆（元神戸一中、関学選手）、二宮運次（関学中、立教）、大橋真平（御師）、北川貞義（三中）、小崎忠雄（神港高）、加藤正信（神一中）、平吉寛次（関学中）、中川次男（兵庫県工）の各氏の談話から取材しました。

# 神戸うまいもん巡礼

No.55

赤尾兜子

続・花隈の巻

色街としての花隈に近年衰微の徵候がめだっていることは前々回で述べたが、芸者を主にした名のみの料亭ではなく、あくまで料理、いや料理そのものでゆこうという花隈の新らしいイメージを持つ店が出だしている。これも、時流というものだ。

花隈といっても、もつとも南、国鉄高架に近い「青葉」（生田区花隈町八六）がまずその一店である。

この店は戦前、花隈でとくに著名だった料亭「現長」のあったところ。二十九才という若い当主、湯木稔君が板場をかねて経営している。店を開いて今まで一年半。叔父の湯木貞一さんが経営、茶懐石を料理店の料理に発展させるという歴史的エピックをつくった大阪の「吉兆」で茶懐石を二年、文壇俳句会の定席で、うなぎの名舗として知られる東京・永田町の「山の茶屋」でうなぎ料理に三年、みつちり腕をみがいてきた湯木君が情熱を注いでいるだけに、将来ともに楽しみな店である。

昭和八年に生まれ、神戸のうなぎ料理の老舗である「青葉」の家系をまもって、うなぎなどの川魚主体の料理

に、茶懐石の巧緻なテクニック料理を加えてアグセントをつけようという構え。

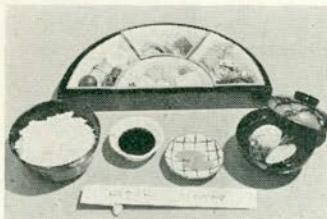
器がよく吟味してある。「吉兆」の高弟、小島信平さんのやっている大阪の「生野」とおなじ系統から入手しているというが、なるほどと思ったしだいだ。季節によっていくぶん小魚の種類や野菜にちがいはあるが、この

店の三月のコースをいうと、

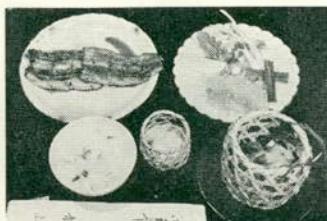
前菜（稚鮎揚げ、豆腐田楽）すっぽん汁、鯉の造り、季節の魚、菜をならべて蒸した炮烙蒸（ほうらくむし）スモーク・サーモンと野菜をあしらったサラダ、蒲焼、すっぽん雑炊、果物といった順である。コースで二五〇

○—三二〇〇円。

ほうらくの底に小石、その上に青竹と松葉を敷き、季節の魚、はまぐり、しいたけ、ねぎなどの野菜を蒸焼きにして、石に酒をふりかけて最後をまとめた「ほうらくむし」は、ほうらくの上の魚の変化が美しく、たれ酢にひたして食べるといかにも風味が深い。うなぎは江戸前仕立てで、蒸して焼いてある。いい仕事ぶりである。座敷からみる、小庭の手入れもよくゆきとどいている。



半円型の輪島ぬりの器に盛りつけた「すすむ」の半月会席。



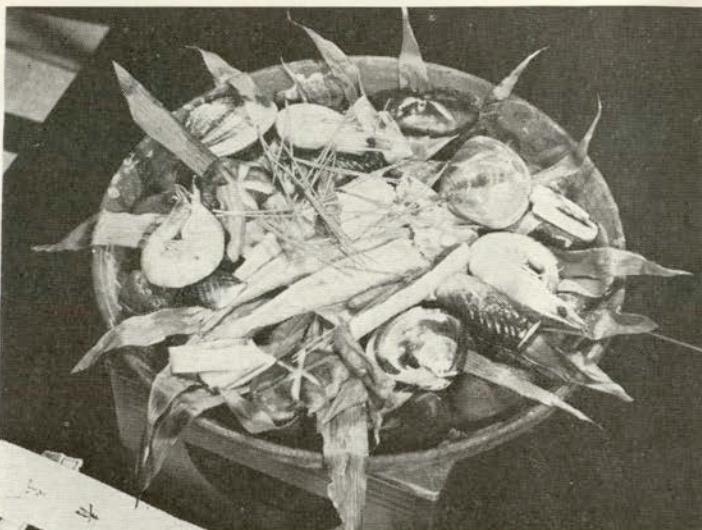
味覚と盛付の美しさを誇る「青葉」の料理のかずかず。

表から見ると堂々たる高級料亭の構えで、歎遠の気分が起りやすいが、湯木君は「花隈にあるので、かえって損をしています。料理の店として色街・花隈と切りはなして理解してほしい」とその腕を撫しているかつこうである。

花隈の仕出し屋・阿左田が四十年秋に、花隈から身を乗り出して県庁旧館西側の協和ビル四階に開いた「すすむ別館」も、異色の店であろう。花隈の仕出し屋として二十年。三十一年に店主、清水丑次郎さんの経営するところになつたが、花隈できたえあげて安定した味を、一般へ開放、斜陽花隈から次の時代への足がかりを考えたあげくのことであった。

開店いらい、勇敢なその進出のカゲに、ビル内の和風レストランという条件もいれて、かなり経営に苦労がみえるが、この店では「半月会席」と「うどんすき」の安定した味が推賞できる。

「半月会席」は、半径二十步ぐらいの半円型の輪島ぬ



(上)「青葉」の味自慢の一つほうらく蒸 (下)味とボリュームを誇る「すすむ別館」のうどんすき。



りの器に四つの小皿をはめこみ、それぞれの皿に、季節の料理を盛りつけたもの。この皿が半円型なところから三日月、つまり半月会席という。手前は刺身、向う側が鯛の玉子の大根巻き、鳥肉、きぬさや、京イモの煮付け右側が八幡巻、エビサンドのフライ、魚、鳥肉のミンチ左側が焼魚、梅の甘露煮、あえものといつたぐあいで、すべてうす味、これに、吸物とご飯がついて一人前八〇円。もっとも四季に応じて、品ぶれに変化がつくが、口うるさい花隈客の料理をこなしてきただけに、一品一品の仕あげ、味つけとも洗練されている。中年層には、人気があるういうもの。「うどんすき」は、神戸でもかなりの手がける店が出来ているが、この店のそれは、うどんをはじめから煮出汁を入れたナベの底に入れ、その上に魚、鶏肉、野菜などを入れて煮る手順が他の店とちがう。かなり煮つめても、煮はじめのころとうどんの硬さが一定しているところがいい。汁のにごりもすくなない。一人前五〇〇円。

# 変化球淑女

文・名村喜久江  
え・石阪春生



H. ISHISAKA

このところ電波や活字で「女を叱る」企画が目につく。戦後めっきり強くなつてきた女群に対して、このままではならじと、權威奪回をめざす男性たちの悲しき抵抗(?)であろう。

彼らが、ときには本気でときには一杯氣嫌で毒づくのに対し、カッカと燃えた女性たちが、抗議の電話をかけたり、イヤミをならべた手紙を出す。するとまた、その直接反応ぶりをネタにしては「女子と小人は養いがたし」だの「女にはニーモアがわからん」などとせせら笑つて「いや、女なんて、ちいせえちいせえ」と、もう一度リュウインを下げる——といった具合である。

そこで、私は提案したい。男性たちのつまらない挑戦見えすいた強がりに対しでは「ふふん」とハナの先で軽くうけとめ「その一言が多いよ」とポンと突放す余裕こそ、あなたを淑女たらしめる道である、と。

女性にはマンガのおもしろさがわからない、とよくいわれる。「だって、これではツジツマがあわないわ」とか「こんなな変よ」といった合理的な解釈が多すぎて、マンガのニーモアだのペーパスが、すんなりうけとめられない、というのだ。

これはピッチングに限ったことではない。キャッチングにおいても同様だ。他人の変化球（お世辞）をマニアにうけて「私はモテモテ淑女よ」などとウヌボれるのも拙い話だが、ビーンボール（男性的性の毒舌）なども、さりげなく頭をそらしてやりすごす度量がほしいものである。悪口や毒舌のたぐいはクセ球であるが、キャッチャーは

女性は幸か不幸か、こうした真正直さ、ストレートを好む動物である。女性の好む言葉に「白黒をハッキリさせようじゃないの」というのがある。白か、黒か。中間のネズミ色ではお気に召さない。正直とか、誠実とかが人生の宝石であり、男性みたいに、チャランボランにしてはおけない律氣さがある。これはなにも、女性が単細胞で、幼稚で、狹量だからというのではない。天性、女というものは、キチンとしたことが好きなのである。2たす2は4でなければならないし、4ひく3は1でなければならない、と信じこみ、他人にもそれを要求したがる生物である。

しかし、人生、ことに紳士対淑女の対面交通においてこの直球一本ヤリの処世法ではうまくゆくはずがない。いくら剛速球型のピッチャーでも、直球ばかりでは、目のいいバッターにはボカスカ打たれてしまう。やはりそこに、カーブ、シュート、ナックル、シンカー、フォークといった変化球の数々を混えてこそ、直球がいきてくるのである。球（言葉）のひねり方、握り方、はなし方のバラエティーによって、いろんな変化球は投げられるはずである。

これはピッチングに限ったことではない。キャッチャーにおいても同様だ。他人の変化球（お世辞）をマニアにうけて「私はモテモテ淑女よ」などとウヌボれるのも拙い話だが、ビーンボール（男性的性の毒舌）なども、さりげなく頭をそらしてやりすごす度量がほしいものである。悪口や毒舌のたぐいはクセ球であるが、キャッチャーは

ットに軽く納め、球を握り直して一塁へ放るなり、ピッチャーレに返すなりする大らかな捕球態度が望ましい。

では、変化球を投げ、かつ捕えて、自ら怪我をしないコツとは何であるか、それは心の余裕であり、ユーモアの精神である、といいたい。こんな小咄がある。

夫がカンカンになつて「おい、まだ飯の仕度ができないのか。もう、これ以上辛棒できん！」オレは料理店へ

いって食つてくる」

妻「すみません。あと、五分だけ待つていただけません？」

夫「あと五分で食事の用意ができるのか」

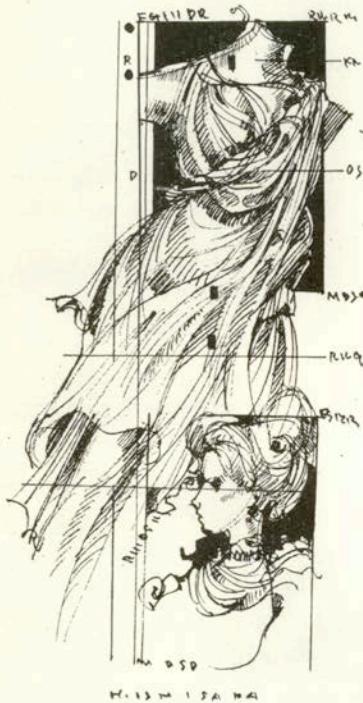
妻「いいえ。——でも、お伴させて頂きたいと思つて

ちょっとしたしやれっけである。こう答えられては、

亭主たるもの、レストランへ同伴せざるを得なくなるはずだ。

夫婦げんかのあげく「お前は離縁だ。出てゆけ！」と宣言された妻。

『絶対反対』といいたいところをグッとこらえて「それは少し迷惑ですけど」と一種とぼけた口調で答えたら、結末はどうなるだろうか。ユーモアと余裕こそ、人間関係の潤滑油である。



とかく近ごろは、スゴい、素敵、感激、絶対、スーパーに返すなりする大らかな捕球態度が望ましい。  
1、超デラックスなどというアクのつよいテンション（  
緊張）語がやたら安っぽく使われすぎているが、淑女はこうした緊張語の大売り出しをさせて頂きたい。  
お互いに、ムキにならない、ならせないことが、淑女に望まれる心の姿勢であろう。

悲しみや怒り、喜びに対しても、すぐストレートに反応して、涙の池をつくつたり、怒りの地獄に堕ちたり、有頂天のバカ笑いをしないで、ひょいと一拍マをとつてそれを客観視してみようではないか。とかく女は——とかく、どうせ女子供は——といったズベツ的な言辞に対しても、自尊心を傷つけられたようにムキになつて憤慨せず「くだらんことをおっしゃつてるワ」と軽くいなし、あっさり黙殺したがよい。

どうせ悪口も毒舌も、いわば言葉の遊びであり、人生をより楽しくする香辛料だと思えば、ピンポンかテニスの球のように、ワンバウンドさせてから軽く打ち返せばよろしい。

△次号は鴨居羊子さんです▽



Lady's Shop

*La Mode*

MOTOMACHI KOBE TEL 335689



*Akira Beauty Shop*



美容室

あきら  
電話予約制

西野 明

三宮本通り T E L 334461 · 6458

## DRINKING



クラブ  
ヤングベル

生田区中山手2丁目89 TEL・33-3052

壁には小磯良平画伯の絵が静かにかかる。見る目にすがすがしい感じである。ママは花くまにいた松田真理子さん。すらりと着物姿が美しい。ちょっとと目さとおきやんさをミックスしたうりざね顔の美人。ゴージャスな室内装飾はママのデザイン。小磯先生の絵は昨年開店のときプレゼントされたそうである。

サービスをモットーに、この店は取引先の接待に利用されることが多く、青年会議所のメンバーのはか経済人がよくあつまる。楽しく、いともなごやかな雰囲気は心よい。

営業時間は午後六時から深夜十二時まで。

## SHOPPING



若人の服飾  
M A C

三宮1丁目32 TEL・39-0895(代)

軽快なセーター姿で、あるいはジャンバー姿でさつそと街中を通りすぎる若者たち——さわやかな初夏の神戸を色彩るに、ふさわしいスタイルだ。三宮センター街一丁目に、若人の服飾の店△マック△がある。その名前からうける印象通り、明かるく、若さにあふれた、それでいてどことなく、落ち着いた親しみやすい雰囲気の店である。一二階の店内には、セーター、コットンパンツ、スニカーや、シャンパー、ブレザー、スポーツシャツ、ネクタイ、肌着、運動靴等etcと小物、アタセサリーにいたるまで、紳士洋品一切が豊富に取り揃っている。色もベージュ、赤、ブルー、オリーブとカラフルで、十代から二十五才までの若い層に圧倒的に受けている。宝塚の女優さんをはじめとして、男物愛用の女性客も意外に多いとか。恋人へのプレゼントにも最適。『若い人とともに』というのがモットーで、おしゃれに定評のある神戸っ子にはぴったりのお店。

ポケットジャーナル



★市民の祭りをとりもどそ  
う！神戸カーニバル実行  
委員会会長に鳥越静助氏  
市民のまつりをと、きた  
る五月十四日、開港百年祭  
記念で神戸カーニバルがお

こなれるか、その実行委員会の会長に鳥越静助氏（神戸市商店街連合会々長・神戸眼鏡院社長）がきまり本格的な準備にとりかかる

た。市民不在のまつりといわれるみなとのまつりを市民がこぞって参加できるお

静助氏

まつりにと市民の気持も盛りあがってきている。神戸在住の外国人もそれぞれ民族衣裳をつけて参加するベレードや音楽コーナー、画家連による街頭美術展など多彩な催しが予定されている。市民の一人一人が郷土の文化をたかめるために、また市民の神戸をよりもどすために、ムードを

待望の六甲有料道路がこのほど完成し、三月二十五日に開通式、続く四月一日から有料道路として登場した。

（神戸市婦人会々長）と田中健一郎氏も決つた。

### 3月25日の開通式

も凍結の心配がなく、霧で徐行ということもないのが自慢。建設費を通行料金で償還し終わると、無料になれる。なお料金は普通乗用車五百五十円、トラック二百四十五円、小型車一百円、バス四百円。★**神戸開港百年祭に協賛して第9回日展△こうべ展**◆  
神戸開港百年にあたる今年は各地で盛大に協賛行事が数多く予定されている。日本画、洋画、彫塑、工芸美術、書の五部門から構成されているのが国美術界の作品発表の機関である「日展」の△こうべ展△がきたる五月十四日から六月四日まで開催される。

日本第三位の六甲山トンネルがあるが、これも走ってしまえばたった五・六分。あつという間に裏六甲ドライブウェイにつながって、兵庫区の唐櫃（からと）に

神戸開港百年記念国際シンポジウム開催



神戸に行幸啓された。

レー・ポールをご見学。午後一時十分京都に向われ

・ジャズ・フェスティバル  
を開いてからはや一年。

百店会だより

★ティキシーランド・ジャズフェスティバル

エスティバルが開催されます。



## 昨年の楽しかったフェスティバル風景

拜啓、新議員さま

激戦の選挙が終わつて  
新しい議員がきまつた。  
兵庫県・神戸市の歩み  
に県民・市民の声を反映  
させてもらえることになら  
る。

施策だけではとても“風格ある社会”は望めない。堂々たる県政、市政であるように願わざにはおれない。

とても、"風格ある社会"はつくれそうにもない。開港百年を迎えて新しく百年の計を樹てなければならない、港・街づくりのビジョンとともに文化面でもビジョンを考えてもらいたいということである。

文化面での行政が遅れているという現実な為政者もわかっていることである、そんなに難題があるとも思えない、こんなことは、県・市民のたぬに厳しい態度で追求してほしいものだ。

★諸国民芸の娘壹黨の姉妹店  
神戸名物蠣の壺では、このほんと元町から大丸前、東漁館に移りましたがええ、盛大におこなわれました。がええ、盛大におこなわれました。  
町通から大丸前、東漁館に移しました。今までには夜だけでしたが、大丸前に移つてからは昼から開店しました。今までには夜だけでしたが、大丸前に移つてからは昼から開店しました。今までは昼だけでした。  
し、昼食の用意もしております。昼食など) 元町通の時と同様です。  
るしく。

エスティバルが開催されます。五月晴れの下で、ひねもす腕に自慢のジャズ・マニアがディキンソンランド・ジャズの腕を競いあって楽しもうといふもので、出演者は学生、社会人によるアマチュア、グループが中心。それに、今年は新たに広く一般よりの個人参加(ピアノベース、ドラム以外は楽器持参のこと)を呼びかけています。五月七日AM11時P.M.4時まで。芦屋奥池遊園地野外ステージ。一般の入场料は三百円(遊園地入園料も含む)なお、雨天の場合は5月14日に順延。

では、四月一日～五日の五日間、春の舶来生地雅雑貨展示会を催しました。今回の展示会には、春夏の新作船形服地をはじめ、「パンツ・ハーフルート」、ニットストレッチ、ハンドハーフグ、小物など、舶来雑貨が多数数取揃えられ、おしゃれなムードが店頭いっぱいにあふれ、春を彩っていました。

★田崎真珠では、四月二十二と二十四日、大阪ロイヤルホテルのダイヤモンドームで、新作展示と即売会を催しました。これは、四月十八日まで、神戸三ノ宮ポートホテルの六甲の間で開催展示と即売会を催したのに続くもので、春にふさわしい展示了でした。

★五月十日東京・白木屋に東京原宿をオーブンした元町バザー（元町一）と神戸シャツ（大丸前）では、二月十三、十四日に開催した展示会に、四月一日間、白木屋で展示即売会を開催しました。内容は前回と同じく、神戸セレスのすばらしい商品

二十五日／二十九日の五日間、西宮ビル店二階サロンで『ひとえ着物の会』を催します。店内に展示された着物に、訪れた人たちは目を見張っていました。★みよしや（大丸前）では、五月十日、十一日の二日間、三宮ビル店舗ホールで、夏にさきがけ『おひとえ・夏帯の会』を催します。一足先にホールの中は初夏の香りに包まれるでしょう。

抽象画のある  
料亭

# 赤坂

豊魚季を迎瀬戸の鰯は今が日本一!!

鰯づくし料理を……三〇人、五〇人、八〇人、大歓迎

▲赤坂名物……神戸肉を焼いて

野菜をたっぷり

食事付 一、三〇〇円

舌つづみが絶えません!!

青い	みど
樂	りの
限り ます。	風を



お泊りも出来ます  
岩風呂、美観、閑静、

神戸中山手四

TEL 22 7836・7846

鮓	味	り	蜂
の	が	ん	蜜
又	い	ご	と
平	つ	酢	
	ぱ	の	
	い		

神戸三宮生田ノ社ノ西

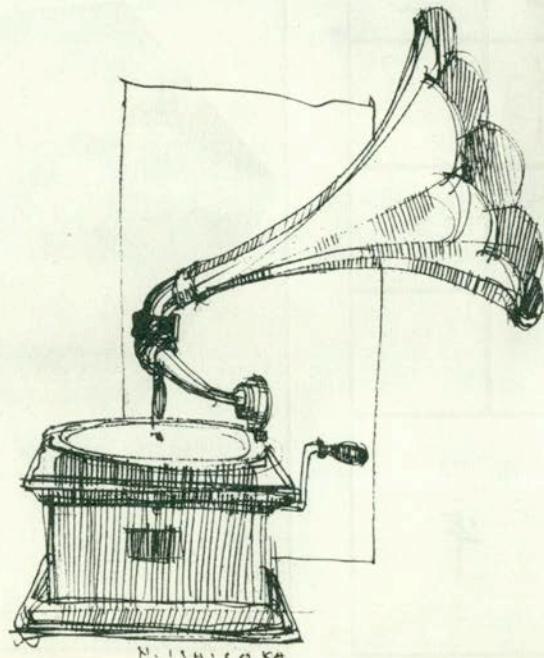
# 鮓の又辛

電話・三の宮 ③ 0935

異人館物語

連載第五話

# 耽溺の詩人 モラエス



ゆたかに繁った金色の胸毛に顔をうずめながら、ヨネは思った。

——この胸に顔をうずめることが、しあわせと思うようになつたのはいつごろからのことであつたか——と。

ヨネは、はじめてモラエスの座敷に呼ばれていつた頃のことを思い出した。

当時ヨネは、心のありつけを捧げつくした恋人に死にわかれ、荒んだ心で毎日を暮らしていた。

「あんまりのぼせたらあかんしイ……」

女将や朋輩の忠告も耳に入らず、ヨネは大学生である恋人との無理なおうせを願い、そのための借金がかなりかさんでいた。

だから、ちょっとした風邪がもとでその恋人が死んだ時、心のより所を失つた上に借金を背負い込み、おまけに宿病である心臓病が次第に悪化の徵候をみせはじめていたヨネはあせつた。荒んだ心でなんとかまとまつた金がほしいと思っていた。そんな時、モラエスが松島新地に現われられたのである。

外人客は初めてのヨネであったが、モラエスがボルトガル船の偉い人であると聞いて、彼の座敷をつとめることを希望した。

「あんた。ええんかいな……？」

その時だけは、強欲で人情のかけらもない女将でさえも、驚いてヨネにただしたものであった。

普通、外人客専門の芸妓は下等なものとされ、ほこりを持った芸妓から見さげられていたし、一度でも外人客を相手にした芸妓は格落ちし、上客がつかなくなることがないであった。

「ええんじヨ！ ボルトガルだろうが、メリケンだろうがオロシアだろうが……まさか取つて喰うとはいわんじヨ……」

ヨネは、うつろな表情でいってのけ、乾いた自嘲の笑聲をたてたのだつたが……。

はじめての夜は、モラエスはいやにもじもじとして、ヨネにふれようとしなかつた。長い間、船に乗つていた

にしては、ずいぶん純情な異人さんだと思いながら、ヨネはただ金が欲しい一念だけで、自分の方からからだをぶつけるようにしていった。

しかし、モラエスの胸に顔をうずめた時、ヨネはこの大きな男の体臭が思つてはいたほどいやなものではないことを感じた。世界の海を渡つてこの日本の岸辺に宿つた異国人のゆたかな胸毛の奥に、ヨネはかすかな頽廃のにおいを嗅ぎ、そしてヨネは、モラエスがなぜかしあわせの薄い男ではないかと思ったのだつた。

「わたしと同じみたいじや」

ヨネはつぶやき、それ以後モラエスの座敷をあまり苦痛とは思わず勤めた。なにしろ毎晩よんぐれるし、その上モラエスは、金ばなれのよい男だつた。

しかし、モラエスが何度目かに来日し、ヨネの前に現われ、落籍して一緒に暮したいといいだした時、彼女はまったく仰天してしまつた。

洋妾（らしゃめん）。そのうすぎたない言葉が、ヨネの顔とからだを恥かしさで小さざみにふるわせた。

ヨネは、洋妾という言葉の意味を知つてゐる。洋妾——羅紗綿娘。昔から異人の男が遠くに旅をする時、一匹の綿羊を連れて出掛けた習慣から生れた言葉で、男は、寒い夜には綿羊を毛布がわりに抱いてねむり、情欲を感じた時もその綿羊を役立てる。そして、その綿羊と同じ役綿（らしゃめん）——洋妾と呼ぶ。

「そんなもんになれんじヨ」

ヨネは、モラエスの申出を拒んだ。しかし、彼はあきらめようとしている。

副領事館に仕事を見つけ、神戸に住みついた彼は、夕暮れになるのを待ちかねて、とぶように松島新地にやってくる。

「オヨネシャン。ナゼワタシキライ？」

片言の日本語を少しおぼえたモラエスは、悲しげな顔でヨネにせまつた。

うつむいたままのヨネは、言葉もなくただ首を左右に振るだけであった。日本の言葉がわからないモラエスに

ヨネの気持をどう説明すればよいのか。モラエスさんが

きらいなのではない。羅紗綿娘という言葉が悲しい。田舎の父さん母さんが、羅紗綿娘になつた私を見たら、どんなに悲しがるだろう。

モラエスは、ヨネを前において世にも淋し気な顔でどんどん日本の酒を飲んだ。海軍中佐時代からたくわえて立派な栗色のヒゲが、モラエスのしおれた様子にそぐわず、ヨネにあわれの感情をおこさせる。聞いてみると、本国でも南支那のマカオにいる時も女運の悪かった異人さんらしい。

同情の思いにとらえられる夜、ヨネは思わず襟元をきつくかきあわせた。心の乱れをモラエスに見せてはいけない。ヨネは女の弱さについて知り過ぎるほど知つてゐる。死にわかれた大学生を愛するようになつたのも、苦学している彼への同情からであつた。そしていま、ふたたびこの牛のような目をした異人の淋しさに身のほども

なく心を動かされている。

「ほだされたらあかん。あかんのよウ——」

ヨネは、何度も自分にいいきかせた。しかし、ヨネはすでにモラエスを拒みきれる自信がなくなつてゆく

ような心もとない日が続いた。

かさね合わされているモラエスのからだから、ゆっくり本当にゆつくりと高まりが引いてゆくのをヨネは感じた。

過ぎた日々を思い返すと、いまこのようにモラエスと二人、一つ家にむづまじく暮らしているのが嘘のよう気がする。

開け放つた縁先から見える庭は、樹木も石灯籠も、とぶりと闇の中に沈み込み、空には無数の宝石をちりばめた天蓋をかぶせたように星空がきらめいていた。

「モラエスさん。ほら見て、お星さんきれいいでしょ」



H. ISHII 画

満ちたり飽和した男の手は、ヨネのゆたかに束ねられた髪の毛に軽くふれていた。

「オホシサン……」

夢を見ているように、うつとりとモラエスはつぶやいた。

天の川の星雲が白い光を放ち、渦まきながら海の方へ流れている。ヨネは、星々の渦からできた白い河の果てにある土地を思った。郷里の徳島である。病気がちのヨネにとって徳島はすでに地の果てほどの遠さに思える。

「モラエスさん。徳島のこと覚えてる？」

ヨネは、深い吐息と共にいった。

モラエスにとっても、徳島は忘れられない土地にちがいないと、ヨネは思う。

モラエスの執着に息ぐるしくなったヨネは、折から芸妓廃止運動が日本国中にひろがり、その影響でヨネが籍をおく松島新地へのなじみ客の足が遠のき、くるわがさびれてしまつたのを機会にひまを取り、徳島へ帰つていたことがあつた。

しかし、モラエスはそれだけでヨネへの執着を断切ることができなかつた。実家に身を寄せてゐるヨネを訪ねて、モラエスは二度徳島へゆき、ヨネと彼女の両親の説得につとめた。

「なんば貧乏しても、娘を洋妾になんぞできんじよ！」

邪けんにいいはなつ父親の前に、大きなからだを無理やりたたみ込んだといった様子で膝を折つて坐つてゐるモラエスは、氣の毒というよりは、滑稽味があつてヨネにはおかしかつた。

しかし、貧しさのゆえに娘を花柳界に売つた働きの悪い大工である父親には、それほど強い態度を持続することができなかつた。一度は居丈高に追い返したモラエスであつたが、二度三度、一家の貧し気な暮らしぶりを見てかなりの金を置いてゆくモラエスを、いつか父親は愛想笑いで迎えるようになつてゐた。

そして、病氣がちのヨネにとつても、その日ぐらしの一家に徒食することは、つらいことであつた。

二度目にモラエスが徳島を訪れた時、ヨネはついにモ

ラエスに屈した。貧しさのゆえに、ヨネは死んだつもりでモラエスと同棲することを承知したのである。時にモラエス四十六才、ヨネは二十五才であつた。

切立つた断崖から飛びおりるという形容が、この時のヨネの決意にぴたりとあてはまる言葉であつた。

ほとんど死んだつもりで飛び込んだモラエスとの生活であつたが、そこには拾いものの静かなしあわせがあつた。モラエスは申分なくやさしく、妾という身分のヨネを尊敬されしてくれる。

そしてヨネはいま、時に幼女に返つたようにモラエスに甘える。ちょっとした駄々をこねて、モラエスに悲しい顔をさせるのも、病床に伏しがちのヨネの気ばらしなのである。

「ねえモラエスさん。わたし一つべん徳島へ去にたいわア！」

すると、モラエスは心配気に答える。

「オヨネシヤン、ビヨーキワルイ。モウシングスズシクナル。ソシタラトクシマヨロシイデシユ。ワタシモイッショイキマシユ」

「涼しいなつても病氣ようならんかつたら、どうするんよウ？」

「キットヨクナリマシユ。キットデシユ。ホラ、オホシサンガオヨネシャンマモツテマシユ」

月がなく、星だけがさざめく美しい夜が、よりそう二人の外に果てしなく広がつてゐる。

「きっと。きっと……！」

ヨネはそつとつぶやいてみる。秋までには、きっと元

気になろう。そして、このやさしく孤独な異國の人、モラエスと共にこの街の片すみで、いつまでも生きていた見上げるのだった。

△△△

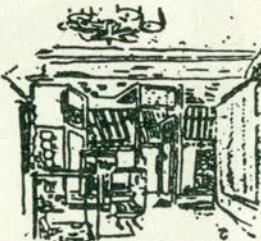


ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを！

## 三恵洋服店

元町4丁目 TEL (34) 7290

世界の品々は  
サノへでお選  
びください。



元町2丁目  
(33)4707~8



Mr. Kent  
came to Kobe  
流行に左右されない  
本来のオシャレ  
それがKentです  
シックな  
スコッチ風の店舗  
それがFunakiyaです

オシャレ洋品の店

**フナキヤ**

元町3 TEL (33) 3617



あらゆる体型にフィットする  
スポーティなタッチ  
さあ！オーダーシャツで  
いこう！



紳士洋品の店  
**千 穂 廾**  
元町4 TEL (34) 6959

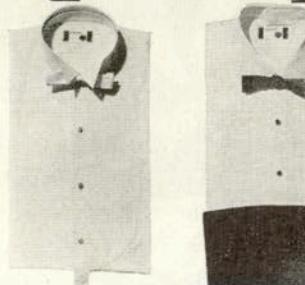


高級紳士服専門店

## 神戸テーラー

さんちかメンズタウン TEL 00388  
生田区北長狭通2(阪急西口) TEL 332817・3173

KOBE TAILOR SHIRT



よろずゆ襯衣縫上處

## 神戸シャツ

大丸前 TEL 33・2168

*The*  
**Cosmopolitan**  
*Valentine F. Morozoff*

## コスモポリタン チョコレート・キャンディー

神戸本社 神戸市生田区三宮町1丁目170 電話 33-5304  
神戸直売店 神戸市生田区三宮町1丁目 電話 33-1217  
大阪堺筋店 大阪市東区淡路町2丁目 電話 231-6979  
大阪心斎橋店 大阪市南区安堂寺橋通4丁目 電話 251-4182  
東京銀座店 東京都中央区銀座8丁目 電話 571-2303  
東京新宿店 東京都新宿区角筈1丁目 新宿ステーションビル地下2階 電話 352-2436  
東京有楽ビル店 東京都千代田区有楽町 有楽ビル 電話 213-2821



## ご贈答に風味豊かなカステーラ 長崎堂本店

本店=大橋町5 大五ビル (61) 0553-4  
新開地店=松竹座前 (56) 2423  
元町店=元町6 (34) 4130  
さんちかスイーツタウン (36) 3625



5月の節句

お節句の御用意は  
カメヤへどうぞ



おもちゃの  
**カ メ ヤ**

元町 3丁目 ③ 0090  
元町 1丁目 ⑨ 0768  
三宮センター街 ③ 4969  
さんちかタウン ⑨ 4045

高級きものとおび  
しみぬき・活<sup>イ</sup>洗<sup>アラシ</sup>専門店

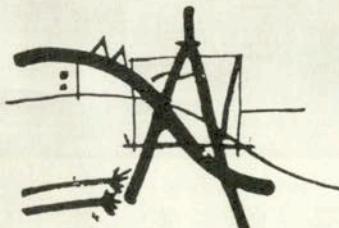


**平野  
つるや本店**

兵庫区神田町 125  
(家庭裁判所前東1丁)  
TEL ④ 6932

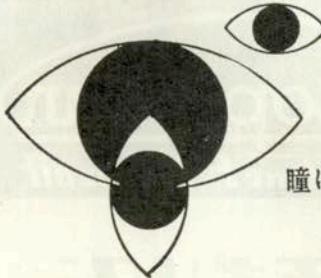


額縁絵画・洋画材料  
室内工芸品



**末積製額**

三宮・大丸北  
トア・ロード  
③1309・6234



瞳に美しさを保つ  
スポーツに  
美容に  
現代の科学が生んだ  
コンタクトレンズ

**国際コンタクトレンズ研究所**

神戸市葺合区御幸通八丁目九ノ一（三宮駅前）

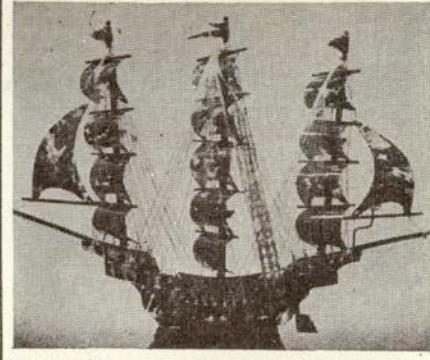
神戸国際会館内 TEL (22) 8161・8361

創作ハンドバッグ  
工芸品 ORIGINAL

神戸 ■ 元町  
ACCESSORIES

イクシマヤ

TEL. (33) 2415・2416



センスあふれる  
べっ甲専門店  
**太田籠甲店**  
元町1丁目 TEL (33) 6195



大上鞄店・いなみ

元町通1丁目 TEL 33・3962  
さんちかメンズタウン TEL 39・4627

創業明治二十一年  
**履物の山下**  
古い老舗に新しいセンス

神戸 三宮センター街  
TEL (33) 0256

確実正札 完全冷暖房  
静かに品選びの出来る店

支店  
 本店  
 T E L  
 さんち  
 5  
 2  
 3  
 39  
 か味の  
 のれん  
 街  
 てんぶら  
 おすし  
 榮  
 脢  
 営業時間  
 A. M. 11:30~P. M. 9




# 神戸名物

瓦せんべい  
 欧風煎餅  
 クリームハッピー  
 クリームパピロン  
 創業明治6年

## 龜井堂總本店

本店 神戸元町通6丁目浜側 ⑤ 0001~0005  
 売店 神戸／三越、そごう百貨店 大阪／阪神甘辛のれん街、近鉄百貨店、松坂屋百貨店 東京／小田急百貨店、小田急のれん街、新宿ステーションビル有名物産内 九州／小倉東映、博多民衆駅



洋酒の店  
**OK**  
 小川深雪  
 阪急西口下る京町筋  
 TEL <39> 1413

やっぱりうまい  
 むさしのとんかつ

ムサシ  
 ベニコロ  
 でんわ⑤三三七〇八

SNACK BAR  
マゼラン

生田区加納町4丁目 TEL 39-2366

CLUB 路

清水よし子

生田区下山手通2丁目 TEL (39) 1515

洋酒の店 キャンティ

**Chianti**

榎 晴夫 TEL (39) 3060  
213 KITANAGASA-DORI IKUTA-KU KOBE

CLUB Young Bell

松田 真理子

生田・中山手2丁目89 TEL 33-3052